

薩摩川内

お知らせ版

Vol.455

9

September.2023



自治体広報紙配信
アプリ「マティロ」
ダウンロード
はこちら



市公式LINE

「まちの話題」に 投稿ください。



まちの話題は、市民の皆さんからいただいた
情報により、身近な話題を掲載しています。
皆さんからのたくさんの投稿お待ちしております。



投稿方法

- ①タイトル(11文字程度) ②本文(140文字程度)
 - ③投稿者名 ④連絡先 ⑤写真1枚~3枚
- を添えて、秘書広報課までメールで投稿ください。
メールアドレス/koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合も
ありますので、あらかじめご了承ください。

子どもたちが生き物調査と釣り体験！

7月30日(日)、清色地区きよしきを流れる樋脇川で、清色地区コミュニティ協議会が子どもたちを対象に水生生物調査と釣り体験を行いました。

川内川河川事務所の職員に、川に生息する生き物を見ながら、現在の川の状況を説明していただきました。子どもたちは、テナガエビなど日頃触れることのない生き物を発見したり、魚釣り体験をしたりして、夢中になっていました。



【情報提供:清色地区コミュニティ協議会】

小・中・高校生が友情の絆を深めました

8月3日(木)から2泊3日、少年自然の家と樋脇地域のサンヘルスパークで夏のアドベンチャー「薩摩川内ぼっけもんの旅」を行いました。

市内の小・中・高校生30人が約22キロメートルの自転車走行や野外炊飯、班活動などを通して、友情や強い心身を育み、人との交流を通して、協力することの大切さを学びました。



教職員を対象としたSDGsワークショップを初開催！

8月3日(木)・4日(金)、れいめい中学校・高等学校(水引小学校との合同開催)と平佐西小学校でSDGsワークショップを行いました。

SDGsの17のゴールを「環境」「社会」「経済」のそれぞれの視点から考え、学校にある課題やその解決策について、少人数のグループワークで意見交換を行い、グループごとに発表しました。最後には、学校で実践できるSDGsにつながる取り組みについて、1人ずつ「宣言シート」で宣言し、理解を深めました。



住民パワーで復活した田の神さあ

8月15日(火)、おうづ網津町にあるいのうえ井上の夫婦型の田の神さあの修復が完了しました。この田の神さあは、天保11年(1840年)に建立されたといわれる珍しい夫婦型でしたが、夫の頭部が50年以上失われた状態でした。今回、自治会が住民に寄附を募って修復し、念願の頭部が復活しました。



【情報提供: のみやとしみ二ノ宮敏美氏】